

母子保健指標に関する一考察

福 富 和 夫

要約：母子保健指標には各種のものがあ、その性格も様々である。ここでは母子保健指標を基本的視点から体系的に分類・整理し、各指標の意義と特性を考察するとともに、新たな観点による指標を探ることをねらいとする。

見出し語：保健指標、母子保健

研究方法：母子保健指標の情報源である各種衛生統計を基に、指標の性格を理論的、実証的に検討する。

結果：母子保健指標は母子保健活動の計画や評価を目的とするものである。ここでは母子保健指標として通常用いられているものを分類し、その性格について考察した。

1 指標の分類

A 母子保健の水準を評価するもの

(1) 対象による分類

児に関するもの、母親に関するもの

(2) 時期、年齢による分類

妊娠前、妊娠中、周産期、乳児期、幼児期

(3) 観察内容による分類

出生死産、死亡、罹患、発育、発達

(4) 指標の性格による分類

水準をしめすもの、類型をしめすもの

B 保健活動、医療、社会経済要因など母子保健水準に影響をあたえるもの

(1) 保健活動の指標

乳幼児検診、母親教室、保健婦訪問活動

(2) 医療水準の指標

医療技術、医療資源、医療保険制度

(3) その他母子保健に関連する指標

社会経済要因、医療機関への近接性、衛生行政における制度改正、地理的気候的条件

・ 国立公衆衛生院

(The Institute of Public Health)

2 指標の性格

総合指標と特殊指標：総合指標は様々な側面をもつ保健水準を単一の指標で表現するもので、保健活動の包括的な評価を行うの適する。乳児死亡率はその代表である。しかし、特殊な目的のための詳細な分析には適さない。本来、一つの数値で性格の異なる複数の水準値を代表させることには限界がある。一方、早期新生児死亡率はより特殊な水準値を示すものであり、死因別の早期新生児死亡率はさらに限定された目的に使用するとき有効である。周産期死亡率は観察時期を限定しているが、死産と死亡により母子両方の保健水準を表す総合指標といえる。そして両者を結合することが個別な観察より、一層適切な情報をもたらすものである。

二次元指標：性格の異なる複数の水準もしくは項目を組み合わせたのが適切でない場合、二次元で表現することが考えられる。たとえば、新生児死亡率をみるとき、低体重であるかどうか早産であるかどうか、という二つの視点でみる方法もある。三次元以上もかんがえられるが、複雑になり指標としては実用性に乏しい。

水準指標と類型指標：乳児死亡率は死亡傾向の水準を示す指標であり、乳児死亡のうち新生児死亡の占める割合（あるいはその逆数、すなわち、丸山の α -Index）は一種の類型指標である。感染症による死亡が減少すると新生児死亡の占める割合が増加する。したがって保健活動や医療水準が最も反映される部分を示すことになる。死因別の情報が入手できる場合は端的に乳児死亡中の感染症死亡の割合で示す方が適切だろうが、その情報を用いなくてもよいところに、新生児死亡割合の利点がある。

調整指標：対象が水準の異なるいくつかの部分集団からなるとき、対象全体をまとめた単一

の指標が適切でないことがある。この場合は、何等かの方法により集団の歪みを調整した指標をつくるのがよい。医療技術の進歩、とくに、NICUの充実により極小未熟児の出生が増加するにつれ、早期新生児死亡率も増加する傾向がみられる。それゆえ早期新生児死亡率をみて母子保健の水準を評価できないこともある。この場合、出生時体重別の死亡率をみるか、それらの重みつき平均、すなわち、出生時体重調整死亡率を算定して比較すればよい。

影響指標と評価指標：上記の分類でBに含まれるものが影響指標であり、Aに含まれるものが評価指標である。この両群をはっきり区別し、因果関係がB→Aの方向になるように解析することが大切である。たとえば、回帰分析ではB群の指標を説明変数にA群の指標を目的変数にすべきである。

直接要因と修飾因子：いわゆる社会経済要因とよばれるものの中には、所得、学歴、職業、社会的な地位など様々なものが含まれる。そしてこれらの要因と各種の母子保健指標との間には、従来よりかなり明確な相関のあることが知られており、母子保健における重要な要因に挙げられている。しかし、保健指標として大切は点は保健対策を計画する際の有用性である。たとえば、「所得」と乳児死亡率との関連が如何に明確であろうとも、保健対策として「所得」を増やすわけにはいかない。これらは他の直接対策につながる要因の解析の際、修飾因子としての働きを考慮すべき因子である。

考察：保健指標はその使用目的、すなわち、保健対策との関係と指標のもつ性格を明確にして適用すべきである。それが新しい指標の開発にもつながるものと思われる。



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



要約:母子保健指標には各種のものがあ、その性格も様々である。ここでは母子保健指標を基本的視点から体系的に分類・整理し、各指標の意義と特性を考察するとともに、新たな観点による指標を探ることをねらいとする。